



(S) 光とハーブの白き魔女ルミナによる個人鑑定 (S)

## 鑑定書

### 詳細鑑定結果

ご相談者	美咲さま [REDACTED] A型)
お相手さま	健太さま [REDACTED] O型)
鑑定方法	宿曜 (柳宿 × 心宿) ・ 数秘術 (運命数7 × 1) ・ ルノルマン グラントブロー (9 × 4)
ご相談内容	片思いのお相手さまの気持ち ・ 来月の部署異動前後の可能性 ・ お二人の相性

### 鑑定内容

第一章	美咲さまの基本性格 (柳宿 ・ 運命数7)	P.2-3
第二章	健太さまの基本性格 (心宿 ・ 運命数1)	P.4-5
第三章	お二人の相性鑑定 柳宿 × 心宿 業 ・ 胎の関係	P.6
第四章	グラントブロー 配置 ・ 全体概観	P.7
第五章	恋愛鑑定 美咲さまの周辺カード ・ ハート	P.8-9
第六章	恋愛鑑定 健太さまの周辺と気持ち	P.10-11
第七章	今後の流れ ・ 異動後の可能性	P.12-13
第八章	ルミナからのアドバイス ・ アファメーション	P.14-17

ハクが白い羽根をそっと広げ、この鑑定書をあなたへ届けます。

36枚のカードと星の導きの中で、ルミナとハクが美咲さまとお相手さまの物語を丁寧  
に読み解きました。

どうか、ゆっくりと受け取ってください。

## 第一章 美咲さまの基本性格

美咲さま ██████████ は柳宿・運命数7の魂です。

この組み合わせは「内側に豊かな世界を持ち、深く感じ取る詩人のような魂」——

美しいものへの感受性と、物事の本質を見抜く洞察力を兼ね備えた方です。

### 宿曜・柳宿とはどんな星？

柳宿は二十七宿の中でも「感受性・表現・美・柔軟性」を司る星です。

柳は風に揺れながらも折れない——外側には柔らかさを見せながら、内側に強い芯を持つのが柳宿の魂の特徴です。

ひとことで表すなら——「感じる事が誰よりも深い、繊細な美の人」。

言葉や空気の微妙なニュアンスを敏感に察知し、相手の感情の変化を瞬時に読み取る力があります。「なんとなくあの人は今日様子が違う」という感覚が、ほぼ毎回当たる——そんな方ではないでしょうか。

### 柳宿の光の部分

豊かな感受性と表現力が際立っています。言葉を選ぶセンス、場の空気を整える力、相手が何を求めているかを察する能力——これらは柳宿が持って生まれた天性の才能です。

変化への適応力が高く、どんな環境にも自然に溶け込める柔軟さがあります。

美的センスが高く、「この人は本当にセンスがいいな」と思われることが多いタイプです。

人の痛みや喜びに共鳴する優しさがあり、自然と人が心を開いてくれます。

## 柳宿の影の部分

感受性が高すぎるがゆえに、他者の感情や空気に引っ張られて消耗してしまうことがあります。

「感じすぎて疲れた」「人の気持ちを考えすぎて自分の気持ちがわからなくなった」——そんな経験はありませんか？

自分の感情を表現することへの躊躇いがあり、特に好意や愛情を率直に伝えることが苦手なことも。

柳宿の課題は、「感じる力を自分のためにも使う」こと——他者への共感と同じくらい、自分の気持ちにも優しく耳を傾けることです。

## 第一章 美咲さまの基本性格（続き）

ここからは美咲さまの運命数7についてお伝えします。柳宿と運命数7が重なることで、美咲さまの魂の深さがより鮮明に見えてきます。

### 数秘術・運命数7「内なる探求者」

運命数7は9つの数字の中でも最も「深み・神秘・内省」を象徴する数です。

7を持って生まれた方は、表面的なことでは満足できない魂。「なぜ？」「本当のところは？」と、常に物事の核心に触れようとします。

人からは謎めいていたり、ミステリアスに映ることが多いのですが、本人は至って真剣に、ただ真実を探しているだけなのです。

### 運命数7の光と課題

洞察力と分析力が並外れています。物事を深く見る力があり、他の人が見落とすような細部に気づくことができます。

一人の時間を愛し、その時間に真の充電ができるタイプ。孤独を恐れず、むしろ内側の世界が豊かで美しい——そんな方です。

一方で、考えすぎて行動に移れないという課題があります。この恋においても「彼の気持ちが完全にわからないと動けない」と感じているかもしれません。

7の魂に必要なのは、「完璧な理解がなくても動き出せる」という信頼を育てることです。

### 柳宿 × 運命数7 美咲さまへの統合メッセージ

柳宿の「深い感受性・美的表現力」と、運命数7の「内省・洞察・探求」が重なる美咲さまは、

「世界を詩のように感じ取り、その美しさと痛み両方を知る魂」です。

あなたが場にいるだけで、空気がふわりと柔らかくなる。

あなたの「なんとなく感じること」は、ほぼ正しいのです。

この恋に対して、あなたの感受性が感じ取っていることを信じてください。

## 第二章 健太さまの基本性格

健太さま ██████████ は心宿・運命数1の魂です。

この組み合わせは「一度決めたら深く燃え上がる、情熱の開拓者」——  
表向きは落ち着いていても、内側に深い感情の炎を持つ方です。

### 宿曜・心宿とはどんな星？

心宿は二十七宿の中でも「情熱・深い感情・本質への執着」を司る星です。

「心」という字が示す通り、何事も表面でなく核心・本質で感じ取る魂です。  
穏やかに見えても、内側には深い感情の流れが常にあります。

ひとことで表すなら——「一度心に灯った炎は、容易には消えない人」。

表面では冷静に見せていても、好きになった相手や大切なものへの思いは非常に深く、長く持続します。中途半端な付き合いが苦手で、関わるなら深く、という本質があります。

### 心宿の光の部分

情の深さと忠実さが際立っています。一度信頼した相手には誠実で、長期的な関係を大切にします。

直感が鋭く、人の本質を見抜く力があります。表面的なことや建前に惑わされず、その人の「核」を早い段階で察知します。

目標に向かう集中力が高く、自分が決めたことは最後までやり抜く粘り強さがあります。

美咲さまが感じた「時々とても優しくしてくれる」という瞬間は、心宿の健太さまの感情が自然と滲み出た瞬間かもしれません。

## 心宿の影の部分

感情が深い分、それを表現することへの慎重さ・抑制があります。

傷つくことへの恐れや、立場上の制約から、好意を素直に見せることができないことも。

独自のこだわりが強く、自分のペースを乱されることを嫌う面があります。

感情を持てあましているとき、あえて距離を置いたり素っ気なくなることがあります——それは冷めているのではなく、感情が溢れているゆえの防衛かもしれません。

## 第二章 健太さまの基本性格（続き）

ここからは健太さまの運命数1についてお伝えします。心宿と運命数1が重なることで、健太さまの行動パターンと感情の奥行きがより鮮明に見えてきます。

### 数秘術・運命数1「先駆者の魂」

運命数1は「始まり・独立・先駆者」を象徴する数です。

1を持って生まれた健太さまは、自分の道を自分で切り拓くことを本質的に求める魂。リーダーシップが強く、自分の意志で動くことへのこだわりがあります。

心宿の「深い感情・情熱」と運命数1の「先駆者・独立心」が重なることで、「感情は深いが、それを見せることへのプライドも高い」という特性が生まれます。

### 運命数1の光と課題

自分を信じる力と、独自の道を歩む勇気があります。

決断が早く、行動に迷いが少ないタイプ。来月の部署異動についても、健太さまにとっては「新しいステージへの前進」として捉えている可能性があります。

一方で、人に頼ること・弱みを見せることへの抵抗があります。

感情よりも行動を優先するため、恋愛においては「好意をどう表現するか」で迷う場面があるかもしれません。「好きだからこそ慎重になる」——心宿と運命数1が重なる健太さまには、深い感情と、それを出さないための抑制が同居していると読めます。

### 心宿×運命数1 健太さまへの統合メッセージ

心宿×運命数1の健太さまは、  
「内側に深い炎を持ちながら、それをコントロールして前に進む人」です。

表面の冷静さは無関心ではなく——  
深く感じているからこそ、慎重に扱っているのかもしれません。

### 第三章 お二人の相性鑑定

命占（宿曜・数秘術）の観点から、美咲さまと健太さまのお二人の相性を読み解きます。宿曜の相性を確認すると、お二人の間には非常に特別な関係性が示されました。

#### 柳宿×心宿 業・胎の関係とは

美咲さま（柳宿）と健太さま（心宿）の間には、宿曜占術において「業・胎」という特別な関係性があります。

これは二十七宿の中でも、「出会うべくして出会った」と言われるほど強い縁の関係です。

カルマ的な繋がり、または前世からの縁とも言われる、魂レベルの深い結びつき。偶然の出会いではなく、何らかの理由でこの二人は引き合わせられた——そんな宿命的な色合いを持つ関係です。

#### 業・胎の関係が持つ意味

業・胎の関係には、以下のような特性があります。

##### 互いに深い影響を与え合う

表面的な関係では終わらない。出会うことで、双方の魂が何かしら変容・成長する関係です。

##### 強く引き合う反面、葛藤も生まれやすい

どちらかが意識していなくても、自然と惹かれ合うエネルギーがある。ただしその強さゆえに、感情が揺れやすくもあります。

「あなたと出会う前と後で、何かが違う」という感覚  
健太さまとの出会いで、美咲さまの中に何か変わったことはありませんか？  
それは業・胎の関係が持つ「変容の力」かもしれません。

## 運命数7×1の相性

運命数7（美咲さま）と1（健太さま）は、「探求者と先駆者」の組み合わせです。

7は深く内側を見つめ、1は外へと行動する。一見対照的ですが、この組み合わせは互いを高め合う力があります。

1のエネルギーが7を動かし、7の洞察が1に深みを与える——お互いが成長し合えるパートナーシップの素地があります。

## 相性の総合評価

柳宿×心宿の業・胎、そして運命数7×1——

お二人の間には、一般的な相性の「良し悪し」を超えた、魂の縁があります。

この出会いは偶然ではない。来月の異動も、単なる別れではなく新しい形での縁の続きへの扉かもしれません。

業・胎の縁は、距離ができて消えるものではありません。

## 第四章 グラントブロー 配置・全体概観



### カード配置 (9×4)

行1	棺 / ユリ / 木 / キツネ / 山 / 魚 / こども / ネズミ / コウノトリ
行2	雲 / 鍵 / ヘビ / 鎌 / 星 / クローバー / 十字架 / 家 / 【淑女】
行3	太陽 / 木 / 手紙 / ムチ / 錨 / 塔 / 鳥 / 【紳士】 / 熊
行4	指輪 / 花束 / 道 / 犬 / 船 / 月 / ハート / 本 / 騎士

### 全体エネルギーの概観

36枚のカードが広げるこのグラントブローには、「変化・希望・深い感情」が複雑に絡み合うエネルギーが流れています。

淑女（美咲さま）は盤の右端・行2に位置し、上にコウノトリ（変化）、下に熊（力・安定）、左に家（安心）、左下に紳士（健太さま）を持っています。

右端という位置は今まさに転換点に立っていることを示します。

紳士（健太さま）は行3の右から2番目。淑女の斜め左下にいます。右に熊、左に鳥（会話）、上に家、右上に淑女——

美咲さまの視点から、紳士は「斜め前下方」に見える存在です。

ハートは行4の列7——盤の下段・近い未来エリアにあります。上に鳥、左に月、右に本。ハートが下段にあることは、この恋が近い未来に向かって育っていく可能性を示しています。

## 第五章 恋愛鑑定 美咲さまの周辺カード

淑女（美咲さま）は盤の行2・列9（右端）に位置しています。周辺のカードを一枚一枚丁寧に読み解いていきます。

### 淑女の周辺カード詳細

上：コウノトリ	変化・移行・新しいフェーズへの扉。今まさに、あなたの人生は大きく動こうとしています。来月の部署異動という外側の変化が、内側の変化のきっかけにもなりそうです。
下：熊	熊は力・財力・保護のカード。あなたの基盤には、思っているよりずっと強い力があります。不安の中にも、あなたの足元はしっかりと支えられています。
左：家	家はプライベート・安心・居場所のカード。あなたの内面・過去に家があることは、安心できる場所への渴望、または今の環境をとっても大切に思っていることを示しています。同じ部署という「家」が失われることへの寂しさが、このカードに映っています。
右：（端）	淑女が盤の右端にいることは「転換点」を意味します。今のままでいることへの限界、または新しい方向への転換が迫っています。
左上：ネズミ	ネズミは不安・消耗・じわじわと削られるもの。過去からの思考にネズミがいることは、不安や「どうせ私の想いは届かない」という自己消耗が積み重なってきたことを示しています。
左下：紳士	美咲さまの左下——「過去の土台・支えてくれる存在」の位置に紳士（健太さま）がいます。意識している以上に、あなたの日常の安心感の土台に彼がいます。業・胎の縁ならではの、引力が感じられます。

## 第五章 恋愛鑑定 ハートのカードが語ること

ハートは行4（近い未来エリア）の列7に位置しています。このカードが語る恋愛エネルギーを丁寧に読み解きます。

### ハートの周辺カード

上：鳥	鳥は会話・交流・二者の対話のカード。ハートの上に鳥がいることは、「会話・言葉のやりとりがこの恋の扉を開く」というメッセージです。大きなアクションより、日々の言葉のやりとりこそがカギになります。
左：月	月は感情・夢・直感のカード。ハートの左＝感情の源に月がある——この恋心は、深い直感と感情から生まれた本物のものです。柳宿の感受性が月と共鳴し、この想いを長い時間かけて育ててきたことが感じられます。
右：本	本は秘密・まだ読まれていない物語・知識のカード。ハートの右＝未来側に本がある——この恋にはまだ「読まれていないページ」がたくさんあります。物語はまだ途中です。

### ハートの位置が語るもの

ハートは盤の下段（行4）——近い未来・現実化に向かっているエリアにあります。

つまりこのハートは「遠い夢」ではなく、「現実近づいてきている感情」を示しています。

月（感情・直感）が左に寄り添い、鳥（会話）が上から見守り、本（まだ読まれていない物語）が右に続く——

「この恋は、言葉によって扉が開かれ、まだ誰も読んでいない美しいページが続いている」

業・胎の縁を持つ二人のハートが、現実の近くに降りてきています。

## 第六章 恋愛鑑定 健太さまの周辺カードと気持ち

紳士（健太さま）は盤の行3・列8に位置しています。周辺のカードから、健太さまの現在の状態と気持ちを読み解きます。

### 紳士の周辺カード詳細

上：家	紳士の上 = 意識・思考に「家」があります。健太さまは今、安心できる環境・居場所を強く意識している状態です。来月の部署異動が、彼の「家」のイメージを揺らしている可能性があります。
右：熊	熊は力・財力・強い存在感のカード。紳士の右 = 未来側に熊がいることは、今後さらに力をつけ、安定した存在感を持っていく流れを示します。仕事面での成長・昇進のエネルギーが読み取れます。
左：鳥	鳥は会話・交流のカード。紳士の左 = 過去・記憶側に鳥がいることは、あなたとの会話・やりとりの記憶が彼の中に残っていることを示します。「仕事の話をよくする」という積み重ねが、彼の記憶の中に生きています。
下：本	本は秘密・まだ読まれていない物語のカード。紳士の下 = 基盤・無意識に本がある——言葉にされていない、秘められた物語が健太さまの内側にあります。
左上：十字架	十字架は運命・重い責任・宿命のカード。健太さまの過去からの思考・重荷に十字架がある——何らかの責任感や義務感を常に背負っている方です。上司への気持ちを抱えることへの「立場上の重さ」も、ここに映っています。
右上：淑女	健太さまの右上——「未来の意識・希望の方向」に美咲さまがいます。これは非常に重要なポジションです。健太さまの「前に進む先」に美咲さまが映っている——意識している、気にしている可能性は十分あります。
左下：ハート	紳士の左下——「基盤・無意識の感情」にハートがあります。意識しているかどうかにかかわらず、感情（ハート）が健太さまの根っこにある——心宿ならではの「表に出さない深い感情」がここに映っています。
右下：騎士	騎士は行動・スピード・動きのカード。紳士の右下 = 近い未来の行動に騎士がいることは、何らかの行動を起こす流れが近い未来に来ることを示しています。

## 第六章 恋愛鑑定 健太さまの気持ち 総合読み

紳士周辺のカードを総合的に読み解き、健太さまの今の気持ちを整理します。

### 健太さまの「今」の状態

紳士周辺のカードが語る健太さまの今——

右上に淑女（美咲さま）——前に進む先に美咲さまが映っている。

左に鳥（会話の記憶）——美咲さまとの言葉が記憶に刻まれている。

左下にハート（無意識の感情）——表には出していないが、感情がある。

上に家（安心への意識）——異動という変化を前に、安心できる場所を求めている。

下に本（秘められた物語）——言葉にされていない何かの内側にある。

これらが語ること——

「健太さまは美咲さまを意識している。感情もある。でも、心宿×運命数1の性質として、それを表現することに非常に慎重になっている。」

優しくしてくれたり気にかけてくれる瞬間は、感情が自然と溢れた、彼なりの精いっぱい表現がかもしれません。

### 業・胎の縁から見た二人の関係性

柳宿（美咲さま）×心宿（健太さま）の業・胎の関係——

二人が「引き合うのに、なかなか踏み込めない」という状況は、業・胎の関係を持つ「引力と葛藤の同居」そのものです。

互いに意識しているのに言葉にならない。近いのに遠い感じがする。

それは縁の薄さではなく——縁が深すぎるがゆえの慎重さかもしれません。

二人の物語は、まだ読み始まったばかりです。

## 第七章 今後の流れ 異動後の可能性

グラントブローの配置から、来月の部署異動とその後の流れを読み解きます。

### 「来月の異動」についての読み

コウノトリ（変化・移行）が淑女の真上にあります。

これは「来月の異動という変化が、今まさに上（意識・近い未来）に来ている」ことを示しています。

美咲さまにとって、この異動は「脅威」ではなく「変化のきっかけ」です。

コウノトリは新しい誕生・新しいフェーズへの移行を意味するカード。部署が離れることで話す機会が減ると感じているかもしれませんが、コウノトリはその変化が「新しい何かを生む」可能性を示しています。

業・胎の縁を持つ二人にとって、距離が生まれることは「縁が切れる」ことではありません。むしろ、「職場という枠を超えた繋がり」が生まれる契機になり得ます。

### 盤の下段（行4）が示す近い未来

グラントブローの行4は「近い未来・現実化してくるもの」を示します。

行4：指輪 / 花束 / 道 / 犬 / 船 / 月 / ハート / 本 / 騎士

指輪（約束・継続・絆）——何らかのコミットメント・続いていく関係のエネルギー。

花束（贈り物・喜び・認められること）——嬉しい出来事が来る流れ。

道（選択・岐路）——どちらの道に行くか、選択が迫られる場面が来ます。

犬（友情・忠実・信頼）——信頼できる関係性の土台。

月 ハート——感情（月）がハートとして形になっていく流れ。

本 騎士——秘められていた物語が、行動（騎士）によって動き出す。

行4全体が語る物語は「絆が続き、喜びがあり、選択の中で信頼を育み、感情が動き出す」というものです。

## 第七章 今後の流れ（続き）

盤の全体的な流れから、この恋の今後の可能性をさらに深く読み解きます。

### 錨と星が示す「変わらないもの」

盤の中央付近に錨（行3，列5）と星（行2，列5）が縦に並んでいます。

錨は安定・根付き・どっしりとした基盤のカード。

星は希望・目標・願望成就のカード。

この2枚が盤の中心付近に縦に並んでいることは、「どんな変化があっても、希望（星）と基盤（錨）は揺らがない」ことを示しています。

部署異動という波の中でも、お二人の間にある何か根本的なものは変わらない——

業・胎の縁は、物理的な距離に左右されるものではないことを、カードも示しています。

### 道のカードが示す「選択」

行4の3番目に道（選択・岐路）があります。

この選択は美咲さまに訪れます——

「異動前に何か行動を起こすか、起こさないか」

「距離ができた後も繋がり続けようとするか」

どちらを選んでも美咲さまの近い未来に良い流れがあります。

ただ——行動する方の道の先に、騎士とハートが続いています。

### 太陽のカードが語ること

太陽（行3，列1）が盤の左端にあります。

太陽は成功・輝き・明るい未来・真実が明かされるカード。

盤の左端にある太陽は「過去からの輝き・すでに始まっている光」を示します。

この関係の根っこには、すでに「太陽の光」が宿っています。

今は雲（行2，列1）が少し覆っているように見えても、

太陽は確かにそこにある。光は消えていません。

## 第八章 ルミナからのアドバイス

グラントブローと命占の全体を踏まえ、美咲さまへの具体的なアドバイスをお伝えします。

### 異動前にできること

グラントブローが一番強く示しているメッセージは——「鳥（会話）がカギ」ということです。

紳士の左に鳥があり、ハートの上にも鳥がいます。この恋を動かす扉は「言葉・会話」の中にあります。

異動前に劇的なことをする必要はありません。ただ一つ——

「これまで同じ部署で一緒に仕事できて、ありがとうございました」

この一言が、鳥のカードの扉を開けます。

感謝を伝えることは、告白でも踏み込みでもありません。でも、その一言があなたの記憶を彼の中に深く刻む「種」になります。

心宿×運命数1の健太さまは、感情を行動で示す方です。感謝を受け取ったとき、どんな反応をするかを柳宿×運命数7の美咲さまの感受性でしっかり感じ取ってみてください。

### 異動後の関係の育て方

部署が変わっても、同じ会社にいることは変わりません。

錨のカードが示すように、「土台はちゃんとある」。

異動後は「仕事の相談」を口実にした自然なコンタクトが、最も無理なく二人の距離を保ちます。

花束（行4の2番目）は「嬉しい贈り物」のカード。これは大きなプレゼントではなく、「ランチに誘う」「仕事の情報を共有する」というような、日常の中の小さな花束かもしれません。

距離が生まれることで、「彼がどれだけ自分から連絡してくるか」が見えやすくなります。それも大切なヒントになるでしょう。

## 第八章 ルミナからのアドバイス（続き）

「この恋を手放した方がいいか」という問いへの、カードからの答えをお伝えします。

### 「手放した方がいいか」という問いへの答え

美咲さまは「この恋を手放した方がいいか」と問いかけてくれました。

カードの答えは——「今すぐ手放す必要はない」です。

ハートが下段（近い未来）にあり、本（まだ読まれていない物語）が隣にある。

紳士の右上に淑女がいて、左下にハートがある。

そして何より——業・胎の縁を持つ二人が出会っている。

これらが示すことは「この感情はまだ語られていない物語の途中にある」ということです。

ただし——行動せずにただ不安を抱えて待ち続けることは、ネズミ（消耗）のエネルギーを強くするだけです。

「手放す」か「動く」かではなく、「小さく動いてみる」という第三の選択があります。

### 柳宿×運命数7の美咲さまへの最後のメッセージ

「感じすぎて、動けない」——それが柳宿×7の課題であり、美しさでもあります。

でも、あなたが感じ取ってきたすべてのことは、無駄ではありませんでした。

月が満ちるように、あなたの想いも時間をかけて育ってきた本物のものです。

「わからないから動けない」ではなく、「わからないまま、ほんの一步だけ動いて  
みる」

——それが今の美咲さまに必要なことです。

業・胎の縁は、あなたが動いた先でも続いています。

この物語の続きを、あなた自身の言葉で書いてください。

## 第八章 ハーブ・アフメーション

柳宿×運命数7の美咲さまに、ルミナがおすすめするハーブとアフメーションをお届けします。

### 美咲さまにおすすめのハーブ

ローズ 恋愛と感受性を 高め、愛を開く	ラベンダー 考えすぎる心を そっと鎮める	ジャスミン 直感を研ぎ澄まし 月の感受性と共鳴	ゼラニウム 感情のバランスを 整え、表現を助け る
---------------------------	----------------------------	-------------------------------	------------------------------------

### グランタブローからの最終メッセージ

月があなたの恋心を照らし、  
鳥が言葉を運ぶ準備をし、  
星が希望を灯し続けている。

紳士の右上にあなたがいる——  
彼の「前へ進む先」に、あなたが映っています。

業・胎の縁を持つ二人の本（まだ読まれていない物語）は、  
ハートと騎士（行動）を待っています。

あなたの物語は、まだ終わっていません。最も大切なページはこれから書かれます

。

## アフメーション

「私は深く感じる力を持っている。  
その感覚は本物で、私の道を照らしてくれる。  
月が満ちるように、私の想いも必ず、誰かの心に届く。  
私は今日、ほんの一步だけ、自分の気持ちを信じて動く」

美咲さまへ。

柳宿 × 心宿の業・胎——出会うべくして出会った二人の物語は、まだ途中です。

36枚のカードは、彼の右上にあなたがいることを、ハートが現実の近くに降りてきていることを、鳥が言葉を待っていることを、確かに示しています。

「ありがとう」という一言から、物語の次のページが始まります。

ルミナとハクは、いつも美咲さまの側にいます。



白の魔女ルミナ & ハク  
あなたの魂に、いつも白い羽根と光を

